

擁 壁

残存型枠工法

・プロテロックピアスワンダー NETIS掲載期間終了技術(旧登録番号CB-980008VE) 建設技術審査証明:第0218号
 ・プロテロックメーク NETIS掲載期間終了技術(旧登録番号CB-980007VE) 建設技術審査証明:第0219号

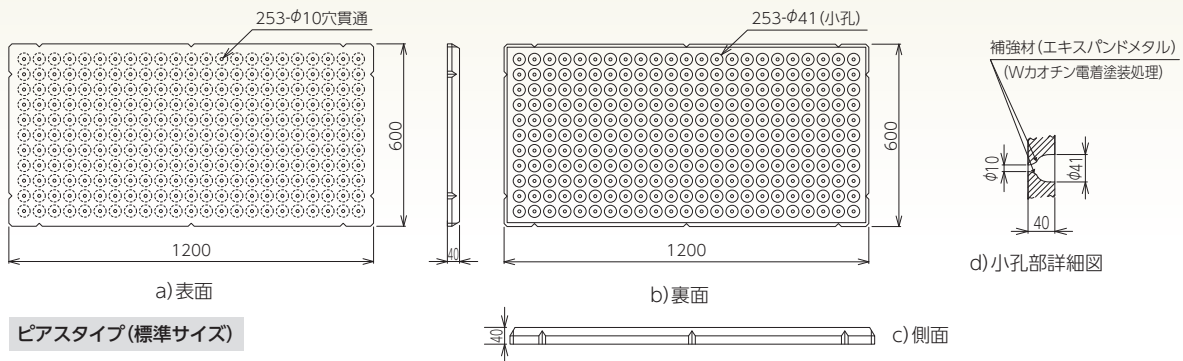
プロテロックピアスワンダー

■ プロテロックピアスワンダーの概要

プロテロックピアスワンダーは、防錆処理(エポキシ樹脂電着塗装)した補強材(エキスパンドメタルと形鋼)を内蔵した薄肉コンクリート製残存化粧型枠であり、組み立て・加工が簡単で、取り外すことなく構造物と一体化する型枠です。パネル裏面には、付着性と軽量化のために凹部を5cm間隔に配置しています。主に構造物の埋め戻し面、中仕切り型枠として使用される「ピアスタイプ」と主に構造物の露出面に使用する「ワンダータイプ」があり、コンクリート構造物を残存型枠で一貫施工でき、トータルコスト縮減が図れます。

ピアスタイプ

型枠の小孔(253ヶ/枚、標準サイズ)は、コンクリートの充填確認、パネルの軽量化、打設コンクリートとの一体化等のために、貫通孔となっています。どのようにカットされても、貫通孔により組立ができます。パネル厚を構造断面内とした場合の打設コンクリート控除量は、型枠100m²当たり2.8m³です。



製品概要

インフォ
メーションNETIS
登録製品

水路

雨水貯留

擁 壁

補強土工

テクスパン
工法電線類
地中化製品

道路

ます

景 観

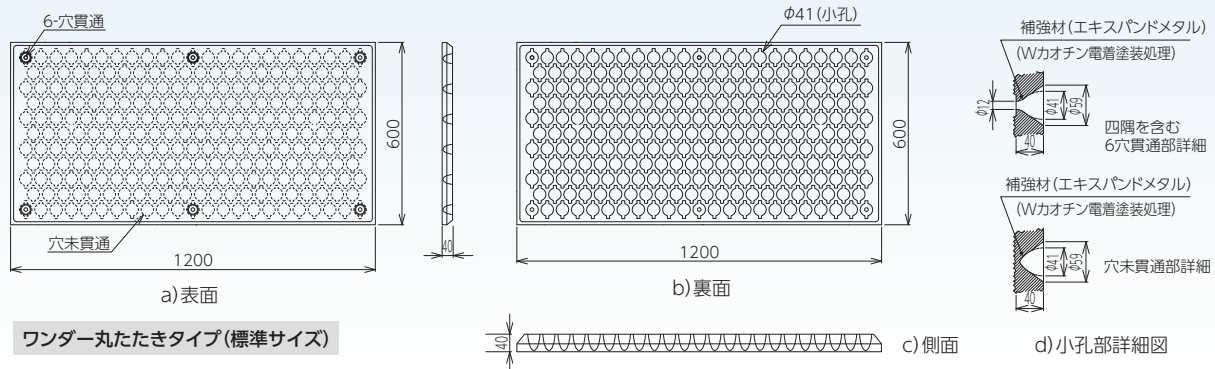
耐震性
貯水槽スポーツ
ウォール

その他製品

会社案内

ワンダータイプ

型枠の小孔は貫通孔ではなく凹部で、施工時のモルタル洩れの跡が残らないため、一般型枠同等の仕上げとなります。また、小孔にエア抜き溝を有しておりますので、打設コンクリートとの一体化も図れます。パネル厚を構造断面内とした場合の打設コンクリート控除量は、ピアスタイプと同じで型枠100m²当たり2.8m³です。



製品概要

インフォメーション

NETIS登録製品

水路

雨水貯留

擁壁

補強土工

テクスパン工法

電線類地中化製品

道路

ます

景観

耐震性貯水槽

スポーツウォール

その他製品

会社案内

プロテロックメーク

■ プロテロックメークの概要

プロテロックメークは、防錆処理(エポキシ樹脂電着塗装)した補強材(エキスパンドメタルと形鋼)を内蔵した薄肉コンクリート製残存化粧型枠であり、組み立て・加工が簡単で、取り外すことなく構造物と一体化する型枠です。パネル表面には、割石模様や本石張り等の化粧を施しており、表面がきれいに仕上がり、自由なバリエーションが選択できます。構造物の埋め戻し面や中仕切り型枠には、プロテロックピアスワンダーの「ピアスタイプ」を使用することにより、コンクリート構造物を残存型枠工法で一貫施工でき、トータルコスト削減が図れます。パネル厚を構造断面内とした場合の打設コンクリート控除量は、型枠100m²当り3.0m³です。

残存型枠工法

製品概要

インフォメーション

NETIS登録製品

水路

雨水貯留

擁壁

補強土工

テクスパン工法

電線類地中化製品

道路

ます

景観

耐震性貯水槽

スポーツウォール

その他製品

会社案内



製品概要

インフォメーション

NETIS登録製品

水路

雨水貯留

擁壁

補強土工

テクスパン工法

電線類
地中化製品

道路

ます

景観

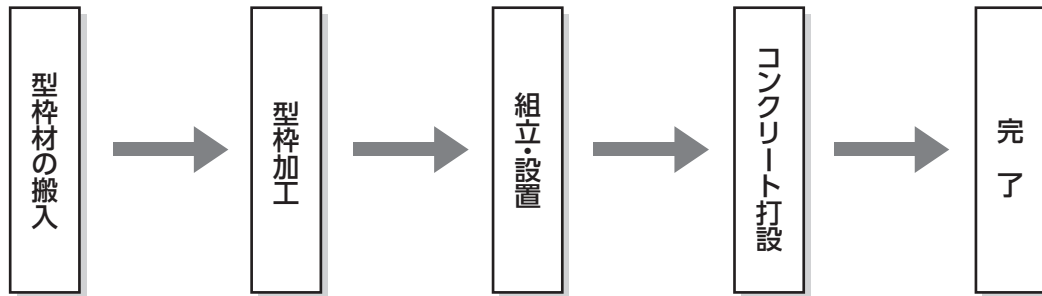
耐震性
貯水槽

スポーツ
ウォール

その他製品

会社案内

ピアスワンダー標準施工フロー



※本工法で対応しているのは、加工・組立・設置部分である。

施工フローの動画QRコード



プロテロックピアス

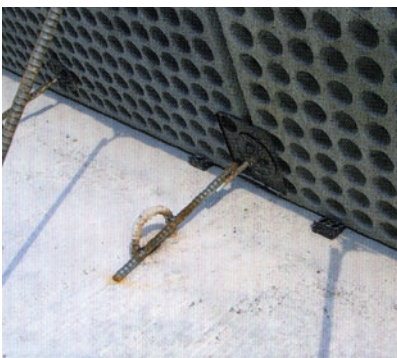


プロテロックメーク



プロテロックワンダー

1 基礎上部組立状況



2 専用勾配調整サポート使用状況



3 セパレーター溶接状況



4 型枠パネル切断加工状況



5 コンクリート打設状況



6 グリーンカット状況

